

令和6年度事業報告書

公益財団法人日本チャリティ協会

目 次

I	公益事業関係	2
1	障害者関係事業	2
	（1）第39回東京都障害者総合美術展	2
	（2）東京都障害者休養ホーム事業	2
	（3）令和6年度「障害者週間」記念の集い・ふれあいフェスティバル	3
	（4）第41回障害者のためのふれあいコンサート	4
	（5）第39期パラアートスクール（障害者のカルチャースクール）	5
	（6）パラアート国際交流事業	6
	（7）明治神宮例祭奉祝「奉納第81回全日本力士選士権大会」への招待事業	7
2	高齢者関係事業	8
	（1）第22回クプナ・フラ・フェスティバル	8
	（2）第28回シニアコーラス・TOKYO・フェスティバル	8
	（3）高齢者のはつらつカラオケコンクール	9
II	共催・後援・協力事業	9
	（1）第58回スポーツの集い	9
	（2）第59回東京都老人クラブ芸能大会	10
III	東京都福祉サービス第三者評価	10
IV	法人の運営	11
1	理事会・評議員会等	11
2	後援会等	12

1 障害者関係事業

(1) 第 39 回東京都障害者総合美術展

障害者が日頃からの研鑽を積み重ねて創作した作品を発表する機会を通じて、障害者が持つ芸術文化的能力を広く社会に披露し、その能力を基にした自立と社会参加を促進することを目的に毎年開催している。

また、表彰式には高円宮妃殿下もご列席され、お時間の許す限り展示作品をご観覧された。

主 催：東京都

主 管：日本チャリティ協会

会 期：令和 6 年 7 月 18 日（木）から 7 月 22 日（月）西武池袋本店催事場

内 容：募集方法：公募（都内在住の障害者）

募集内容：絵画・造形・書・写真

応募点数：絵画 497 点・造形 89 点・書 44 点・写真 23 点 計 653 点
(前年度 計 625 点)

入選点数：絵画 144 点・造形 31 点・書 17 点・写真 8 点 計 200 点

審査員：建畠哲、友永詔三、堀吉光、板見浩史、八代英太(代理：瀬川乙女)、志村正彦

審査会：入選作品写真審査：6 月 18 日(火) 都庁会議室

入賞作品審査会 : 7 月 16 日(火) 東京都障害者福祉会館

(2) 東京都障害者休養ホーム事業

障害者のある方々の保養等を目的として、東京都指定の宿泊施設を利用した際、その宿泊利用料の一部を助成し、障害者及び介助者の豊かで生きがいのある生活を実現することを目的にした事業で、この事業の実施に係る業務を東京都からの委託を受けて実施した。

主 管：東京都

管 理：日本チャリティ協会

受託期間：令和 6 年 4 月から令和 7 年 3 月まで

利用対象：都内在住の障害者及び付添者（都内在住に限らない）

受託内容：休養ホームに関する問合せ対応、利用申込受付、利用券発券処理
施設利用料助成金精算業務

年間利用者

区分		令和 6 年度	令和 5 年度	令和 4 年度
利用者数（泊数）		7,310 名	6,660 名	4,901 名
内 訳	身体障害	2,897 名	2,954 名	2,696 名
	知的障害	3,175 名	2,657 名	1,416 名
	精神障害	1,238 名	1,049 名	789 名

指定施設：（数字）は都指定施設の数 合計 29 施設（前年度 31 施設）

東北方面 （2）	湖畔のホテルクオレ、そば庵しづか亭
常磐・関越方面 （9）	いこいの村酒沼、亀の井ホテル大洗、ガストホフエール、亀の井ホテル塩原、なかが和苑、まついだ森の家、湯沢ニューオータニ、ホテル・エフ、ニュー・グリーンピア津南
房総方面 （2）	亀の井ホテル鴨川、亀の井ホテル九十九里
中央線・信州方面 （6）	亀の井ホテル青梅、ライフクオリティ・カーザ、シャトレゼホテル石和、富士レークホテル、ペンションさゆ〜る、旅館はくら
伊豆・箱根方面 （6）	すばる、箱根高原ホテル、亀の井ホテル熱海（本館・別館）、埼玉県伊豆潮風館、ウェルカム・インサニーステップ、亀の井ホテル焼津
東海方面 （2）	亀の井ホテル知多美浜、サポートイン南知多
関西方面 （2）	ホテルビナリオ嵯峨嵐山、神戸ポートピアホテル

（3） 令和 6 年度「障害者週間」記念の集い・ふれあいフェスティバル

昭和 56 年に開催した「国際障害者年ふれあいフェスティバル」を契機にして、障害者を取り巻く問題について、都民の理解と認識を深めることを目的に、毎年開催している。

主 催：東京都、日本チャリティ協会

後 援：厚生労働省

期 日：令和 6 年 12 月 4 日（水）

場 所：東京都庁 第一本庁舎5階 大会議場

時 間：開場:12:00 開演:13:00 閉会:15:30

① 記念式典

・挨拶：東京都福祉局理事 小室明子

・祝辞：東京都議会厚生委員会委員長 関野たかなり

・表彰：障害者自立生活者(1名)自立支援功労者(2名)

・謝辞：受賞者代表 長谷川剛史

② ふれあいステージ(13:55～15:30)

・和太鼓演奏：東京都立白鷺特別支援学校 和太鼓部

・ふれあいパフォーマンス：ダンスパフォーマンス 山本麻代

サイエンスショー 海老谷浩

・ふれあいトークショー：ゲスト 忍足亜希子(俳優)

三浦剛(俳優)

③ 参加者 206名(2023年 174名)

□2024年ふれあいフェスティバル 参加者報告			
	2024年	2023年	2022年
申込観客と招待状持参人数	89	47	
当日参加チケット(1F受付)	5	6	
飛び込み来場		15	
観覧者合計	94	68	47
スタッフ・出演者	84	77	
来賓議員	10	9	
来賓団体	13	13	
受賞者	5	7	
関係者合計	112	106	115
参加者合計	206	174	162

(4) 第41回障害者のためのふれあいコンサート

障害者やその家族などを対象に、オーケストラの演奏によるクラシック音楽等を鑑賞する機会を提供することによって、障害者の積極的な社会参加を促進し、豊かで生きがいのある暮らしを実現することを目的として、毎年開催している。

主 催：東京都、日本チャリティ協会、東京都交響楽団

期 日：令和7年3月1日(土)

場 所：文京シビックホール 大ホール

開 催：

第1部 ～c o b aスペシャルステージ～

第2部 ～都響シンフォニックステージ～

① 応募者数及び当日来場者数

応募者数 1,301 名（うち障害者 506 名）

当日来場者数 963 名 昨比 146%（こうとう）一昨年比 109%（シビック）

- ・新規来場者数、昨比 143% コナ前（2018 年）対比 120% 回復基調
- ・2～5 回来場者大幅増 昨比 244% コナ前（2018 年）対比 75%
- ・6 回以上の常連さん 昨比 212% コナ前（2018 年）対比 54%

固定客、リピート客本格的の本格的な回復、次回に期待

他、動向

- ・新宿文化会館リニューアルのため、文京シビックホールで開催
- ・自由席運営（車椅子席、移乗者席等、部分的に指定席運営）
- ・2 部、都響と 1 部ゲスト c o b a さんの共演 好評

（5）第 39 期パラアートスクール

障害者の自立と社会参加への支援及び障害者が持つ芸術文化に関する潜在的能力の開発と育成を目的に、各界より実績のある作家を講師として実施した。また、豊島区の「としまアート教室」について、運営を受託された。

主 催：日本チャリティ協会

期 日：令和 6 年 4 月から令和 7 年 3 月まで（実技指導 年 18 回）

場 所：東京都障害者福社会館

内 容：全 3 コース／A マンガイラスト・絵画、B 絵画・造形、C 書道

講 師：A タナカミノル、八木道夫 B 椎葉聡子、友永詔三 C 石渡鷺遊、堀吉光

○開講式

令和 6 年 4 月 7 日（日）に開催。

受講者：

コース	第 37 期	第 38 期	第 39 期
A マンガイラスト・絵画	18 名	19 名	19 名
B 絵画・造形	17 名	15 名	16 名
C 書道	12 名	11 名	10 名
合計	47 名	45 名	45 名

○作品展

期 日： 令和7年3月6日(木)から9日(日)まで
 場 所： エコギャラリー新宿
 内 容： パラアートスクール生徒の作品を展示

○修了式

期 日： 令和7年3月16日（日）
 時 間： 10時30分～11時40分
 場 所： 東京都障害者福祉会館
 内 容： 主催者挨拶（日本チャリティ協会常務理事）
 修了証書の授与

修了証書授与者

コース	第37期	第38期	第39期
A マンガイラスト・絵画	18名	18名	17名
B 絵画・造形	16名	15名	15名
C 書道	10名	9名	9名
合 計	44名	42名	41名

皆勤賞授与：12名

○豊島区「としまアート教室」の運営

期 日： 令和6年9月から令和6年2月まで
 内 容： 豊島区障害者施設を利用した10回の連続講座に講師を派遣。12名の受講者が各自で決めたテーマに沿って制作、作品は豊島区主催の第18回美術展「ときめき創造展」に展示された。

（6）パラアート国際交流事業

目的： 障害者の芸術文化の環境整備と活動支援を推進し、多様な社会へ繋げていきます。第11回目を迎える「2024 パラアート TOKYO」は国際交流展の作品部門に造形美術を加えてより多くの障害者アーティストに向けて参加を促し、専門講師によるワークショップは造形やコンピューターグラフィックも加え充実させた学びの機会を提供し、共存共栄の社会へ向けて開催しました。

1. 「2024 パラアート TOKYO」第11回国際交流展

（開催日時） 令和6年11月13日（水）～17日（日）会期5日間10時～18時
 （開催場所） としまセンタースクエア（豊島区庁舎1階）
 （来場者数） 延べ 1039人
 （作品展示） 209点（応募数761点 国内より623点、海外138点）

絵画作品 日本 112 点 児童 17 点 海外 33 点 児童 9 点

書作品 日本 12 点 韓国 9 点(書画含)

パラアート関西ガンバ大阪展より 5 点展示

(参加国) 11 か国 1 地域 (香港)

表彰式 令和 6 年 11 月 16 日 (土) 11 時

表彰式は、入選作家や多くの関係者、都議員が主席して盛大に開催された。

パラアートジュニア賞 3 名、パラアート賞 17 名、パラアート企業賞 7 名
にパラアート賞を授与した。

また会場で表彰式の後午後より造形のワークショップを行った

2. <バーチャルギャラリー>の開設

例年同様、パラアートを世界へ発信し、会期終了後も全作品の鑑賞ができるよう、インターネット上に 2024 バーチャルギャラリーを開設した。世界中、多くの方々にパラアート作品の魅力を伝えることができた。(継続公開中)

3. <パラアート国際交流事業の一環としての 2024 パラアートワークショップとリモートによる講習会>の開催

ワークショップでの講習は活動環境を提供し、専門員による指導は向上、共感、交流と認識を高める学びの機会を通し社会との接点を見出し共存共生の社会へ繋げることを可能とします。

また、遠方により来場できない参加希望者に WEB から参加できる様にインスタグラムで同時ライブ発信し、双方向型のイベントとした。

開催日時 2024 年 11 月 16 日 (土) 13 時 30 分～15 時

開催場所 としまセンタースクエア

内容 造形作品 友永詔三氏考案「森のジージョー」の制作

講師 友永詔三氏の代行瀬川乙女

参加人数 会場 計 15 名 (先着順) WEB 参加者多数

<報告記録>

1. 図 録 2024 パラアート事業報告も兼ねて 12 月に 500 冊発刊
を出展者、助成、後援、協力他関係者に配布

(7) 明治神宮奉納「第 81 回全日本力士選士権大会」招待事業

相撲力士の取組を観戦する機会に恵まれない障害者を招き、伝統と技の世界を体験させたいとの主催者の意向を受けて、全日本力士選士権大会の招待事業を毎年実施している。

主 催： 明治神宮
協 力： 日本相撲協会、日本チャリティ協会（昭和 56 年第 41 回から協力）
期 日： 令和 6 年 9 月 30 日（月）
時 間： 10 時開始
場 所： 両国国技館
来場者： 328 名

2 高齢者関係事業

（1）第 22 回クプナ・フラ・フェスティバル

中高年者グループによる質の高いフラダンスの発表の場を提供し、中高年者の文化活動の促進と親睦及び健康の維持増進等を図り、明るく元気な高齢社会づくりに寄与することを目的に毎年開催している。

主 催：日本チャリティ協会
後 援：ハワイ州観光局、東京都、全国老人クラブ連合会、東京都老人クラブ連合会（予定）
期 日：令和 6 年 6 月
場 所：中野サンプラザホール

令和 6 年度は、感染症拡大の後遺症による参加グループの活動自粛等の影響を鑑み、昨年度に引き続き開催中止とした。

（2）第 28 回シニアコーラス・TOKYO・フェスティバル

高齢者が日頃積み重ねたコーラス活動の成果を競うとともに、参加者相互の理解と親睦を深めることによって高齢者の積極的な社会参加を促進し、より豊かで充実した文化生活の実現と高齢者福祉の増進を図ることを目的にして毎年開催している。

主 催：日本チャリティ協会 東京都老人クラブ連合会
後 援：厚生労働省 文部科学省 東京都 全国老人クラブ連合会
期 日：令和 7 年 2 月 15 日（土）
時 間：午前 11 時 30 分から 6 時まで
場 所：東京オペラシティコンサートホール
審 査 員：三枝成彰、安田祥子、岸信介、宇佐美瑠璃、千住 明
参 加：全 40 団体（エントリー 36 団体、特別枠出演 3 団体、特別出演 1 団体）

(3) 高齢者のためのはつらつカラオケコンクール

高齢者が日頃から積み重ねた歌自慢の成果を競うとともに、参加者相互の理解と親睦を深め、生きがいと積極的な社会参加を促し、豊かで充実した文化生活が送ることのできる高齢者福祉の増進を図ることを目的に毎年開催している。

第174回 大田区大会

主 催： 日本チャリティ協会、大田区シニアクラブ連合会

後 援： 東京都老人クラブ連合会

期 日： 令和6年10月3日（木）

時 間： 午前12時00分から午後3時30分

場 所： 大田区民ホール アプリコ大ホール

参 加： 63組 来場者 約600名

第175回 世田谷区大会

主 催： 日本チャリティ協会、世田谷区高齢者クラブ連合会

後 援： 東京都老人クラブ連合会

期 日： 令和6年10月22日（火）

時 間： 午前11時45分から午後3時30分

場 所： 烏山区民会館ホール

参 加： 54組 来場者 約400名

II 共催・後援・協力事業

(1) 第25回東京都障害者スポーツ大会「スポーツの集い（第58回）」

東京都障害者スポーツ大会の競技部門の1つとして、在宅及び施設等を利用して重度の知的障害者（児）とその家族や関係者を対象に、スポーツに触れる機会を提供することを目的として開催される「スポーツの集い」において、例年アトラクションの企画運営の協力を行う。来場型とリモート型の併用開催がコロナ禍を経て固定化。イベント全体の企画運営等業務委託の指名競争入札では不採用となったが、アトラクション企画運営と絵画展示、プログラム製作を、落札業者エクスアドメディアより受託した。

主 催： 東京都障害者スポーツ協会、東京都、NHK厚生文化事業団

後 援： 特別区長会 東京都市長会 東京都町村会 日本チャリティ協会他予定

期 日：令和 6 年 10 月 2 日（水）

時 間：午前 10 時 00 分から 16 時 00 分まで

場 所：東京体育館 メインアリーナ

内 容：来場型：17 団体と個人参加 3 人 リモート型：12 団体 動画視聴型：
10 団体程度

業務受託 アトラクションのプロデュース プログラム製作

「スポーツの集い」 絵画 会場展示

- ・ 盆パラボクス 健康向上企画 鈴木孝一氏
- ・ ドリル演奏 明治大学 吹奏楽部
- ・ 演技 日本女子体育大学ソングリーディング部
- ・ バンド演奏 赤坂ベンチャーズ

（２）第 59 回東京都老人クラブ芸能大会

各地区老人クラブ（区市町村単位）が健康増進及び会員相互の交流と親睦のために取り組んでいる。

主 催：東京都老人クラブ連合会

後 援：日本チャリティ協会他

期 日：令和 6 年 9 月 30 日(月)

場 所：文京シビックセンター大ホール

Ⅲ 東京都福祉サービス第三者評価

高齢者、障害者福祉施設等のサービスを、事業者・利用者いずれにも利害関係のない第三者の立場から、専門的かつ客観的に、サービスの内容や質、マネジメントの力などを評価する事業であり、協会所属の評価者により幅広い福祉サービスの評価を実施、東京都福祉サービス評価推進機構を通じて、利用者への的確な情報を提供している。

評価実施件数：36 件（前年度 40 件）

《福祉サービス分野別内訳》

高齢者福祉サービス分野	6 件
障害者（児）サービス分野	18 件
児童・生活保護等のサービス分野	4 件
利用者調査	8 件

評価従事評価者数：16 名（協会登録：主たる評価者 12 名、従たる評価者 4 名）

IV 法人の運営

1 理事会・評議員会等

(1) 理事会の開催

①令和6年度第1回理事会

期 日：令和6年5月28日（火）

場 所：株式会社東京在宅サービス新宿本社 会議室

内 容：

議事案件

第1号議案 令和5年度事業報告（案）について

第2号議案 令和5年度決算報告（案）について

第3号議案 就業規則の改訂について

第4号議案 賃金規定の改訂について

第5号議案 令和6年度定時評議員会開催について

協議報告案件

事務局業務執行報告について 他

② 令和6年度第2回理事会

期 日：令和6年10月15日（火）

場 所：書面による会議

内 容：

議事案件

第1号議案 新任顧問の選任について

③ 令和6年度第3回理事会

期 日：令和7年3月18日（火）

場 所：株式会社東京在宅サービス新宿本社 会議室

内 容：

議事案件

第1号議案 令和7年度事業計画（案）について

第2号議案 令和7年度事業予算（案）について

(2) 評議員会

①定時評議員会

期 日：令和6年6月18日（火）

場 所：株式会社東京在宅サービス新宿本社 会議室

内 容：

第1号議案 令和5年度事業報告（案）について

第2号議案 令和5年度決算報告（案）について

(3) 監事監査の実施

期 日：令和7年5月8日（木）

場 所：感染症拡大防止の観点より個別に監事を訪問して行う

内 容：令和6年度決算審査について

2 後援会等（通年）

協会の活動を支える後援会等の充実を図り、障害者・高齢者ならびに福祉関係者やボランティアを音楽、芸能スポーツ等の催物に招待、会員の拡充につなげた。

(1) 「チャリティ・ニュース」の発行 112号 1,000部

区分	報 告	特 集
2024-Vol. 114	会長挨拶	第39回東京都障害者総合美術展開催 パラアートサポーター企業活動紹介他

(2) 「チャリティ・ニュース」の発行 113号 1,000部

区分	報 告	特 集
2025-Vol. 115	会長、副会長年頭挨拶	2024 パラアート TOKYO 第11回国際交流展開催 第44回障害者のためのふれあいコンサート開催他

(3) 後援会会員 2名（令和7年3月31日現在数）

賛助会員 42名（令和7年3月31日現在数）

(3) ボランティアの協力支援（通年）

本協会が事業を推進していく上において、ボランティアの協力は欠かせないものとなっており、その組織化を図っている。

主な分類：協会のイベント参加者並びに企業OB、シニアボランティアクラブ、自薦の有志

参加事業：障害者総合美術展、パラアート展、スクールなどの各種イベント・教室の受付、会場整理、アンケート調査発送、ビデオ・写真撮影等